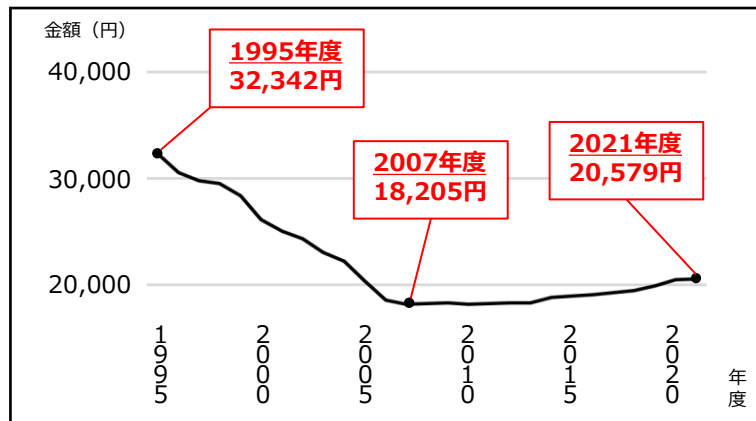


1. 学校管理運営事務経費の充実

【表1】児童・生徒1人あたり単価の推移



※学校管理運営事務経費のうち、教育課程の移行に伴う費用等を除いた予算額。

ピーク時に比べて低い水準が続いている

【表2】児童・生徒1人あたり単価の中核市比較

順位	中核市	金額 (円)
1	那覇市	257,889
2	柏市	177,486
3	青森市	171,600
4	佐世保市	162,495
5	八王子市	156,352
⋮	⋮	⋮
43	西宮市	84,636
⋮	⋮	⋮
平均		112,087

※2020年度決算統計資料。小・中学校費の合計から人件費・普通建設事業費を除いた金額。

中核市60市のうち、本市は43位にとどまっている

【表3】修繕料・工事請負費の割合(2021年度予算)

	小学校	修繕料	割合
1	甲子園浜	1,400	15.8%
2	山口	830	12.8%
3	瓦木	950	12.1%
4	鳴尾東	835	10.9%
5	小松	950	10.8%
36	南甲子園	523	5.0%
37	津門	500	4.9%
38	高木北	400	4.8%
39	香櫨園	600	4.8%
40	春風	350	3.2%

	小学校	工事請負費	割合
1	鳴尾	400	6.2%
2	瓦木	400	5.1%
3	生瀬	350	4.9%
4	夙川	520	4.8%
5	鳴尾北	550	4.8%
36	瓦林	0	0.0%
36	樋ノ口	0	0.0%
36	高須	0	0.0%
36	段上西	0	0.0%
36	高木	0	0.0%

※単位:万円

	中学校	修繕料	割合
1	上甲子園	2,120	16.1%
2	平木	1,610	15.7%
3	大社	1,920	12.8%
4	浜脇	1,565	10.8%
5	真砂	1,210	10.7%
15	深津	775	7.6%
16	甲陵	1,065	7.5%
17	今津	776	7.3%
18	上ヶ原	860	6.7%
19	塩瀬	813	5.9%

	中学校	工事請負費	割合
1	深津	2,355	23.0%
2	鳴尾	1,010	7.8%
3	真砂	800	7.1%
4	浜甲子園	600	6.3%
5	上甲子園	800	6.1%
15	高須	150	1.9%
16	苦楽園	200	1.8%
17	上ヶ原	200	1.5%
18	甲武	200	1.2%
19	瓦木	150	1.0%

施設の修繕・更新等に要する費用は、学校によって大きく異なる

※大規模な工事等の一部は教育委員会事務局予算で対応

1. 学校管理運営事務経費の充実

① 財政当局との折衝を経て総額が確定

学校管理運営事務経費

② 学校配分／教育委員会事務局に区分

各校に配分する予算（学校配分予算）

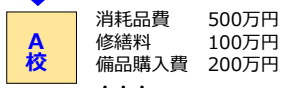
教育委員会事務局が執行する予算

加配経費（人数確定や研究指定に伴う加算分）、保留経費（高額な備品・工事費等）、事務局予算（職員旅費等）等

③ 各校への配分額を算定



④ 各校長が、配分額を費目ごとに振り分け



◇各校配分額の算定方法…運営費標準の考え方(標準的な規模の学校を想定して所要額を算定⇒学校ごとに積算)

配分額 = **単位費用** × **測定単位**

部屋別・教科別に定めた各物品の標準単価・耐用年数等から算出

学級数・児童生徒数・教職員数
損耗面積（施設の損耗度合い）等

≪例≫A小学校(学級数:20 児童数:700 教職員数:30
特別支援学級数:4)の印刷製本費を算出する場合
学校基礎額(全校同額)／10,345円
学級数／8,559円(単位費用)×20＝171,180円
児童数／114円(単位費用)×700＝79,800円
教職員数／1,231円(単位費用)×30＝36,930円
特別支援学級数／10,000円(単位費用)×4＝40,000円
⇒合計／338,225円 ※費目ごとに同様の計算を行っていく

【2021年度・単位費用の合計(小学校)】

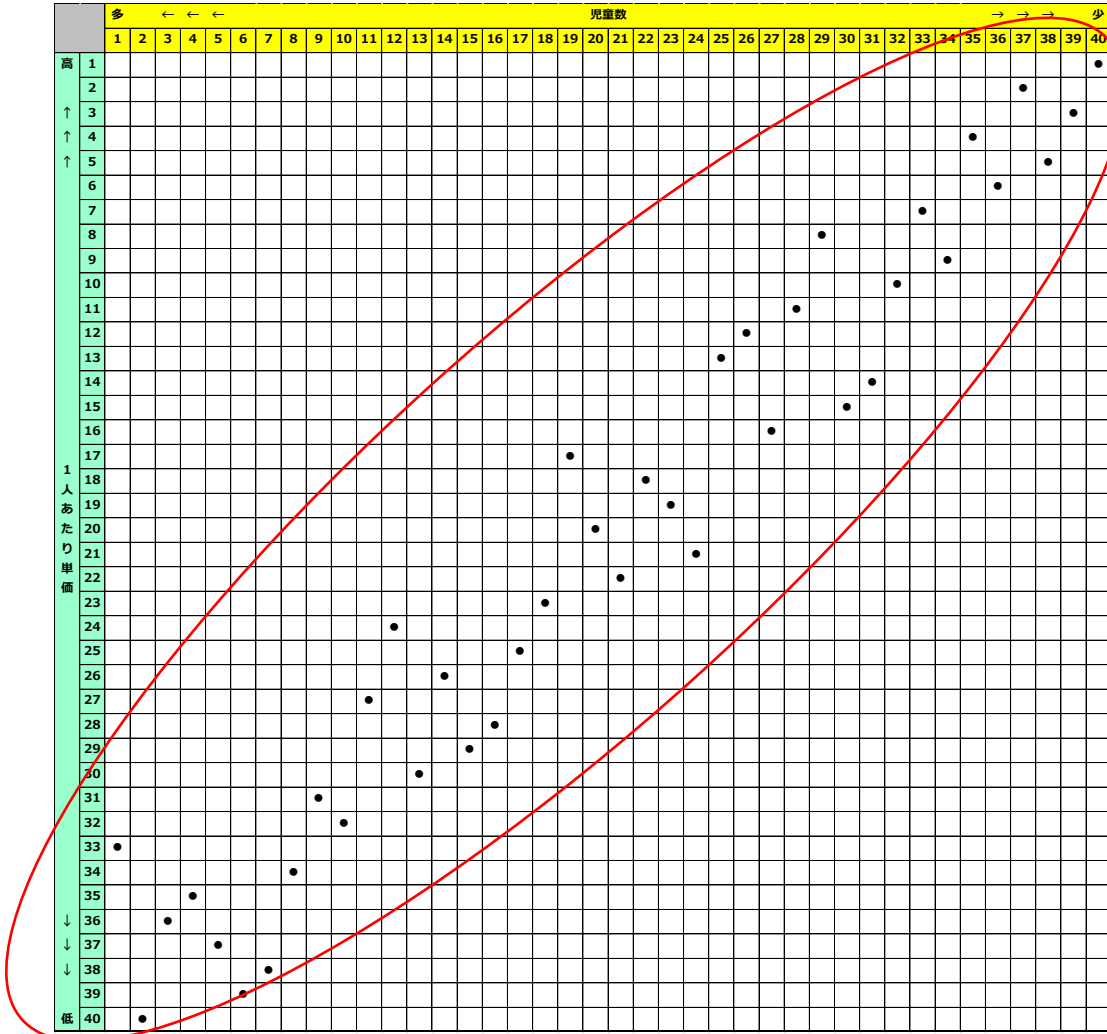
費目	測定単位							合計
	学校基礎額	学級数	児童数	教職員数	事務職員数	調理員数	損耗面積 (㎡)	
報償費	2,050,000							2,050,000
消耗品費	29,040,013	72,989,126	33,328,154	2,931,071		1,976,065		153,314,429
燃料費	547,000							547,000
食糧費	1,850,166	307,377		263,783	18,715	42,355		2,860,396
印刷製本費	424,145	7,129,647	2,963,658	1,648,309			1,260,000	13,425,759
修繕料	6,059,595	6,838,930					6,300,000	19,198,525
役務費	1,433,073	2,051,679	493,943					3,978,695
使用料及び賃借料	1,164,769	361,522						1,526,291
工事請負費	4,524,473	2,662,268					3,226,986	10,413,727
原材料費	1,555,294	913,801					1,075,662	5,434,757
備品購入費	64,667,455	56,157,528	3,197,631	2,241,486	48,640	77,615	26,100,000	152,490,355
合計	113,315,983	149,411,878	39,983,386	7,084,649	67,355	2,096,035	4,302,648	365,239,934

修繕料の算出に損耗面積が反映されていない

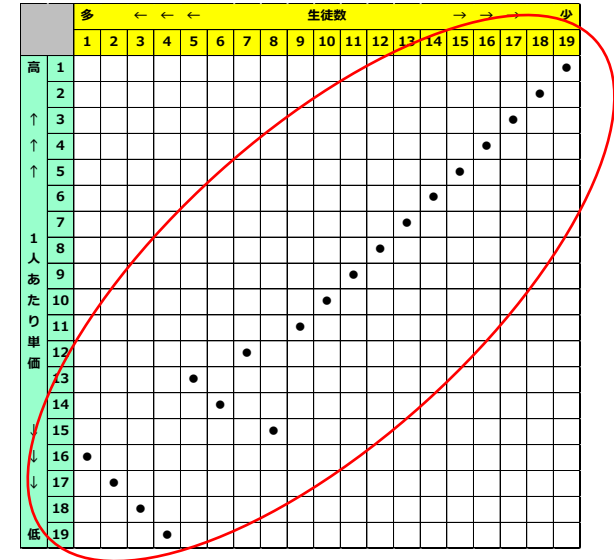
損耗面積に連動する金額が極めて小さい

■学校配分予算の1人あたり単価と児童・生徒数

【小学校】



【中学校】



表中の数字は全校での順位を表す
(例)左から10列目・上から32行目に「●」
⇒児童数が10番目に多い小学校は
1人あたり単価が32番目に高い

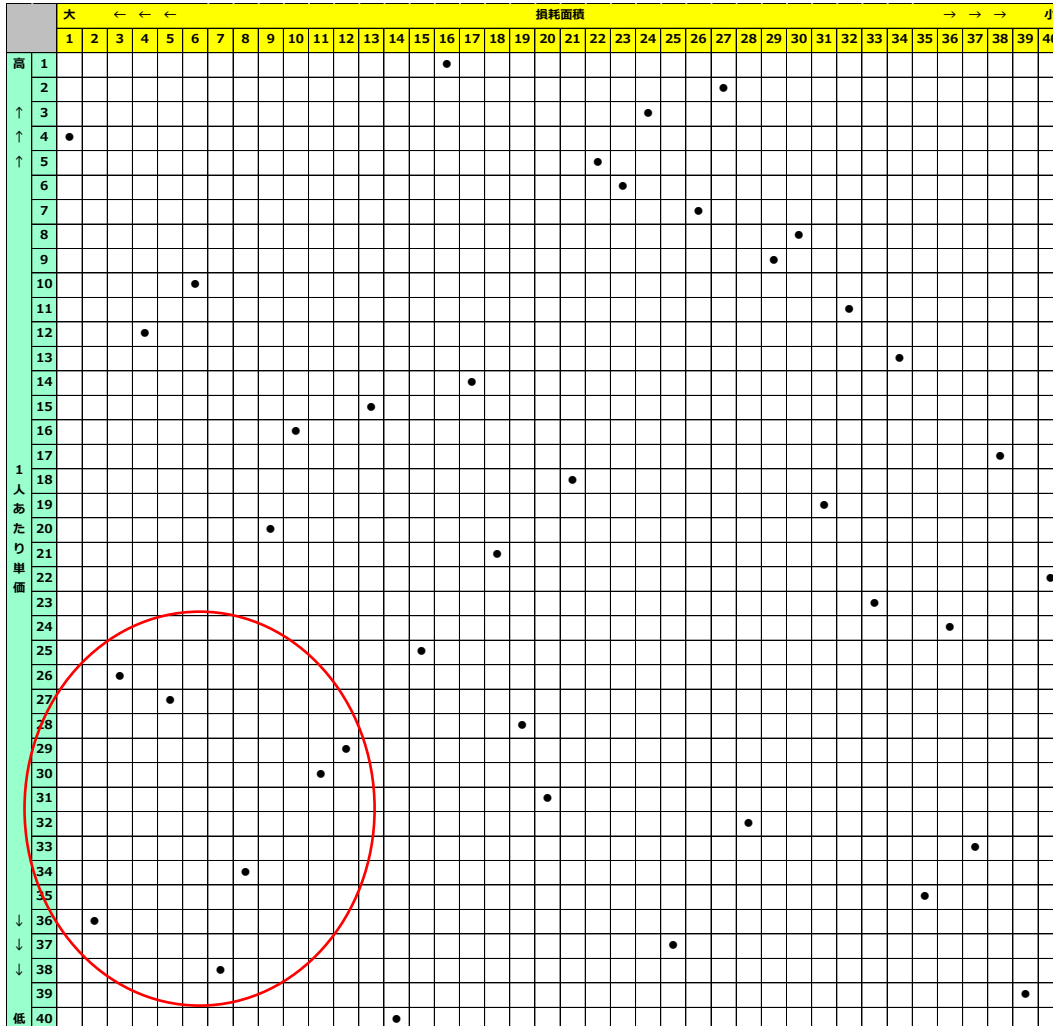
1人あたり単価と児童・生徒数には相関関係が見られる
⇒小規模校ほど、1人あたり単価が高くなる傾向

※学校規模に関係なく配分される、一律の学校基礎額が存在するため

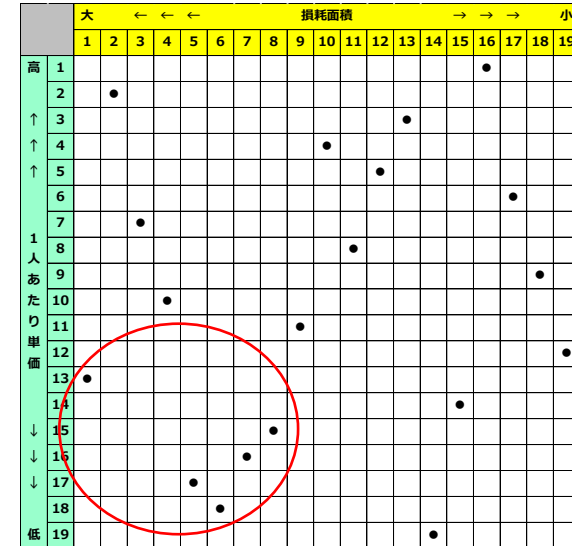
1. 学校管理運営事務経費の充実

■学校配分予算の1人あたり単価と損耗面積

【小学校】



【中学校】



表中の数字は全校での順位を表す
 (例)左から10列目・上から16行目に「●」
 ⇒損耗面積が10番目に多い小学校は
 1人あたり単価が16番目に高い

1人あたり単価と損耗面積に相関関係は見られない
 ⇒損耗面積が大きく1人あたり単価が低い学校では
 十分な修繕・更新等を行えない可能性

※損耗面積に連動する割合が極めて小さいため